

2019年5月28日
丸紅株式会社

TCFD コンソーシアムへの参画について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、一橋大学大学院・伊藤邦雄特任教授をはじめとする計5名が発起人となり、経済産業省・金融庁・環境省がオブザーバーとして参加する、「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD（※1））コンソーシアム（以下、「本コンソーシアム」）」の趣旨に賛同し、このたび会員企業として参画しました。

2015年12月に採択されたパリ協定を受け、金融業界を中心に、気候変動が投融资先の事業活動に与える影響を評価する動きが世界的に広まっています。金融安定理事会（FSB）（※2）が設置したTCFDは、2017年6月にTCFD提言（※3）を公表し、金融市場の不安定化リスクを低減するため、企業に対し中長期の気候変動に起因する事業リスク・機会、財務状況への影響、具体的な対応・戦略等を開示することを提言しており、丸紅は同提言に賛同しています。

本コンソーシアムは、企業の効率的な情報開示や、開示された情報の金融機関等への適切な投資判断に繋げるための取り組みについて、TCFD提言に賛同する企業や金融機関等が丸紅となって議論を行うことを目的としており、丸紅は気候変動がもたらす「リスク」および「機会」の財務的インパクトの把握、情報開示の拡充に今後とも積極的に取り組んでゆく方針です。

以 上

（※1）Task Force on Climate-related Financial Disclosure の略。

（※2）主要国の中央銀行や金融規制当局で構成される組織

（※3）（英文）<https://www.fsb-tcf.org/wp-content/uploads/2017/06/FINAL-2017-TCFD-Report-11052018.pdf>

（和訳）https://www.fsb-tcf.org/wp-content/uploads/2017/06/TCFD_Final_Report_Japanese.pdf

（参考）経済産業省プレスリリース

<https://www.meti.go.jp/press/2019/05/20190521003/20190521003.html>

金融庁プレスリリース <https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20190521.html>

環境省プレスリリース <https://www.env.go.jp/press/106805.html>

<TCFD コンソーシアム設立総会集合写真>

